**地域活性化委員会**

委員長　　　秦　　美郷

副委員長　　有川　朋邦

**1）基本方針**

地域活性化委員会はこのまちが抱える人口減少や中心市街地における賑わい低下の解決、地域コミュニティのつながりの強化を担っています。若年層の流出や商業施設の減少、地域社会の希薄化が進む中、まちは一時的な盛り上がりだけではなく、地域の活性化が継続的に進むように、私たちは地域住民と行政、企業との連携が必要であり、若い世代がまちづくりに対して積極的に参加ができる促しと様々な交流の場を提供する必要があります。

まずは、地域が活性化するために、一人ひとりがまちの発展に対して自分事と認識し、まちの情報や魅力を伝播させる意欲を高めます。そして、まちの情報や魅力をより伝播させる方法を知っていただくために、例会を通して様々な情報や魅力を知るとともに、発信方法を学んでいただくことで、自発的な行動をしやすくします。さらに、新たな発信方法を発見するために、様々な方々と意見交換を行うことで、新しいアイディアを生み出し、多様性溢れる交流も行うことができます。また、サルビア交付事業では、青少年にこのまちと強いつながりを持っていただくために、まちの魅力や可能性を発信するイベントを開催することで、まちに愛着を持っていただくとともに、様々な方々と出会う場としても活用していただけます。そして、地域の活性化を継続的に行うために、関係諸団体と協働し、まちの魅力で賑わう機会を提供することで、このまちとより強いつながりが持て、一体感が生まれます。さらに、私たちが今後もこのまちから頼られる組織であるために、地域住民が主体となるまちづくりの促進や支援を行うことで、持続可能な活動につながります。

四日市青年会議所は人とまちをつなぐ懸け橋となり、地域社会から信頼され、必要とされ続けます。このまちは古き良きものと、様々な魅力を未来へとつなぎ、様々な方々に好まれるまち、誇れるまち、魅力あるまちとなり、持続可能な社会になると確信しています。

**2）事業計画**

1. 4月度例会　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 4月17日

2．10月度例会　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 10月26日

3. サルビア基金積立活動　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 1月～9月

4. サルビア基金交付事業 8月30日

5．対外事業窓口（海洋少年団、四日市港まつり実行委員会）

6．出向者への支援　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　通年

7．同好会への支援　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　通年

**3）事業予算**　　　　　　347,000円

**4）委員会開催予定日** 毎月第2木曜日

第二回正副理事長予定者会議　2024年10月10日(木)

意見1:調査研究をしっかり行って背景を見直してください。

対応1:ヒアリングを再度行った上で調査研究も行い背景を見直しました。

意見2:4月度と10月度例会の区切りがわかりにくい

対応2:L11のさらに、からが10月度例会とわかるように表記しました。

第二回理事予定者会議　2024年10月23日（木）

意見1:有識者の部分を柔らかい表現のほうが良いのではないか。

対応1:有識者をまちに携わりの深いまちに住まう人々、行政の方に変更しました。

意見2:次へとつながりますが何につながるのかが分かりにくいです。

対応2:次へのところを10月度例会につながりますに変更しました。

意見3:4月度例会から10月度例会に出てもらうための工夫はありますか。

対応3:4月度例会参加者の方々と打ち合わせなどで10月度例会までの間、何度かお会いします。

意見4:有識者に、を有識者からに伝えてのほうが良いのではないか。

対応4:まちに携わりの深いまちに住まう人々や行政の方から、に訂正しました。

意見5:年間事業概要のサルビアの事業内容の中で、まちと強いつながりの文を見直してほしい。

対応5:まちと強くつながりを持っていただきますに修正しました。

第三回正副理事長予定者会議　2024年11月13日(火)

意見1:中段の文字数が多いのではないでしょうか。

対応1:文字数を見直し修正しました。

意見2:事業予算の記載方法が違うのではないでしょうか。

対応2:他委員会の記載方法を参考にし修正しました。

意見3:サルビア基金の記載はサルビア委員会も絡んでいることから、記載は無い方がいいのではないか。

対応3:事業予算からサルビア基金を削除し、事業予算のみ記載しました。

意見4:L5の文章が前文からのつながりがわかりにくい。

対応4:文章を修正しました。

意見5:なぜ情報が錯綜し分散されているのか考えてください。

対応5:文章を修正しました。

意見6:L2の文章に接続詞を入れると読みやすくなる。

対応6:文章を修正しました。

意見7:情報という文字を魅力に変えてみてはどうでしょうか。

対応7:情報と魅力を使い分け記載しました。

意見8:周知と認知の違いを再度考えてみてください。

対応8:文章を修正しました。

意見9:一年間のヴィジョンを考えゴールを設定してください。

対応9:地域を活性化させる人財を増やす。

意見10:広報さえ出来ればいいのでしょうか。

対応10:広報以外の文章も追加しました。

意見11:L1とL6は不要ではないか。

対応11:文章を見直し削除しました。

意見12:手法を学ぼうになっているのではないでしょうか。

対応12:手法を学んで行動に移していただきます。

意見13:サルビア基金を使ってまちの人をどう変えていくかも考えてください。

対応13:まちに愛着を持っていただきます。

意見14:L2まちの人々が求める情報とL4この時代に対応した情報に違いはありますか。

対応14:文章を見直し削除しました。

意見15:重鎮の意味を使うなら、そのような人ばかりが求められているのかをもう一度考えてください。

対応15:文言を見直し削除しました。

意見16: L9のSNSなどで魅力とありますが、基本方針内で具体例を出してしまうと手法をかなり狭めることになるのではないでしょうか。

対応16:SNSという文言を見直し削除しました。

意見17:L10の10月度例会につながるとあるが、前文に10月度例会で何をするのかが記載されているとわかりやすくなると思います。

対応17:文章を見直し削除しました。

意見18:10月度例会が完遂しないと、４月度例会としての目的が達成されないままの文章になるので一考してください。

対応18:4月度例会と10月度例会を分けて記載しました。

意見19:L6～L12にかけて、その手法を用いた時にどのような姿になっているかを記載していただいた方が、より手法の必要性が見えてくると思います。

対応19:記載を修正しました。

意見20:L20まちが変化するのでしょうか。また。変化を理解、強くなる手法が書かれていないので、なぜ変化を理解し、強くならなければならないかが見えてきません。

対応20:文章を見直しました。

意見21:まちの人々が求める情報とはどのようなことでしょうか。

対応21:文言を見直し削除しました。

意見22:L7の文章構成を一考してください。

対応22:文章を見直し修正しました。

意見23:4月度例会では発信の方法を理解してもらうということでしょうか。アイディアが生まれることが大切なのか、自主的に発信できる意識が重要なのか教えてください。

対応23:自主的に発信ができる意識が重要だと考えます。

意見24:10月度例会で初めて関わる方はどのような学びをイメージされているか教えてください。

対応24:まちを活性化させる仕組みを知れる。

意見25:青少年事業が4月や10月とどのように関わるのか教えてください。

対応25:まちづくりに対して積極的に参加できるようにします。

意見26:委員長と副委員長の名前の頭を揃えてください。

対応26:修正し名前を揃えました。